

競技注意事項

- 1 競技は、2017年日本陸上競技連盟規則及び本大会要項による。
- 2 招集所は100mスタート地点後方の大手門脇で行う。
 - ① 招集は最終コールのみ行う。
トラック種目は競技開始15分前、フィールド種目は競技開始30分前に完了する。
そのとき、本人又は代理のいないときはオミットすることがある。
 - ② 四種競技は、最初の種目（ハードル）のときだけ①のように招集所で行う。その後の種目は四種混成競技待機所（スタート脇倉庫）に、トラックは競技開始15分前、フィールドは競技開始20分前に集合すること。
- 3 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。

男子 走高跳	練習1m35または1m60, 1m40から1m70まで5cmきざみ、以後3cmきざみ
四種走高跳	練習1m27または1m45, 1m30から3cmきざみ
女子 走高跳	練習1m15または1m30, 1m20から1m35まで5cmきざみ、以後3cmきざみ
四種走高跳	練習1m12または1m30, 1m15から3cmきざみ
男子 棒高跳	練習2m40, 2m50から10cmきざみを原則とする。
- 4 計測ラインは、次のとおりとする。

男子 走幅跳	4m80
女子 走幅跳	4m00
男子 三段跳	9m50（踏切板9m）
男子 砲丸投	8m00
女子 砲丸投	7m50
男女 円盤投	計測ラインはもうけない
- 5 上記3, 4は状況により変更することがある。
- 6 四種競技は、プログラムに記載されたレーン番号および試技順により行う。ただし、最終種目はそれまでの得点により番組編成する。
- 7 低学年リレーと共通リレーは兼ねられない。
- 8 表彰は8位までとする。県大会出場権は低学年リレーおよび円盤投以外の全種目で8位までとする。
- 9 器具は会場備え付けのものを使用する。ただし、棒高跳のポールは各自のものを使用する。
- 10 リレーのオーダー用紙は1日目、2日目とも競技の招集完了1時間前までに1部総務に提出する。予選オーダー用紙は、受付で各校に渡す。決勝オーダー用紙は招集所に置く。
- 11 プログラムの変更は認めない。
- 12 800m以下のトラック競技に出場する競技者及びリレーアンカーは、腰ナンバー標識を右腰に付ける。四隅をきちんと止めること。（各学校で用意する）
- 13 1500m以上のトラック競技は腰ナンバー標識を主催者で用意する。
- 14 開会式には校名旗を準備し、旗手は各学校選手団の先頭に立って整列すること。開会式には参加することを原則とするが、男子400m・女子800m・女子四種100mH・男子四種110mH・女子砲丸投・男子棒高跳・男子走幅跳に出場する選手は各学校の判断に委ねる。
- 15 下越中体連からの下越大会申し合わせ事項「選手のマナーに関する事」を守ること。競技場内に飲み物等を持ち込む場合は、タオルなどで商品名が隠れるようにすること。ブレスレットやネックレスなど身体につけるものは禁止とする。
- 16 リレーと走高跳のマーカ―については、各校で用意する。ただし、リレーのマーカ―については、最大50×400mmの白色テーピングテープを使用すること。また、競技終了後は速やかに使用したマーカ―をはがして退場すること。